

# 双葉町 社協だより

“社協は社会福祉協議会の略称です”

令和7年7月15日発行

## 第28号

社会福祉法人  
双葉町社会福祉協議会

〒979-0142

福島県いわき市勿来町酒井青柳14-5

TEL (0246) 84-6725

FAX (0246) 84-6728



## 目次

令和6年度決算・事業報告	2
令和7年度予算・事業計画	3
会長あいさつ、新役員等紹介、寄付	4
デイサービス、運動教室・サロン	5
地域包括支援センター、生活支援相談員活動	6
民生児童委員協議会、老人クラブ連合会	7
共同募金会、日本赤十字社	8

令和7年2月の社協サロン(双葉町)では、双葉警察署による講話と運転シミュレーター体験を行い、改めて交通安全について考えました。

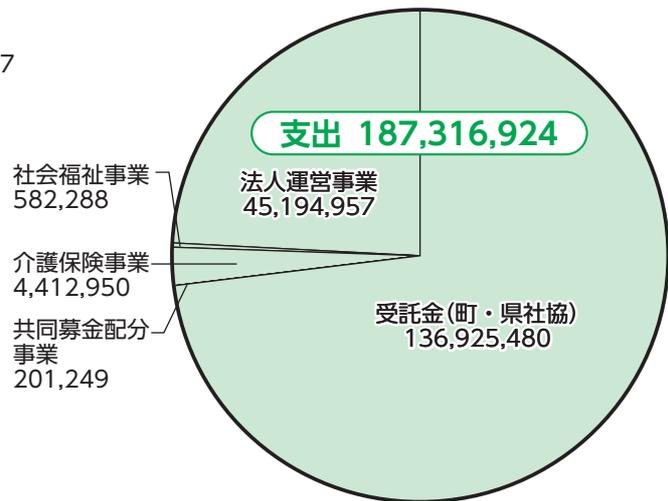
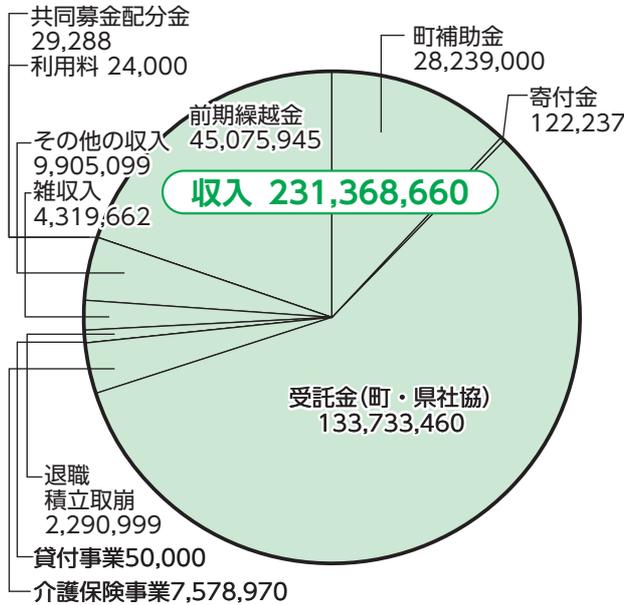


# 令和6年度 決算

[単位：円]

## 収入

## 支出



# 令和6年度 事業報告

### 1. 理事会、評議員会、監査の開催

理事会 3回 評議員会 2回 監事監査 2回

### 2. 地域福祉事業

- (1) サポートセンター設置運営事業～町受託事業
  - ① 双葉町サポートセンターひだまり（いわき市）
    - 総合相談68件（介護・生活に関する相談）
    - デイサービス192回 延べ865名
    - 地域交流サロン 1回 10名
  - ② 双葉町サポートセンター（郡山市）
    - 総合相談112件（介護・生活に関する相談）
  - ③ いきいきサポートセンター（加須市）
    - 総合相談30件（介護・生活に関する相談）
    - 地域交流サロン89回 延べ650名
    - 地域住民による交流活動27回 延べ356名
  - ④ 要介護者台帳の整備
- (2) 生活支援相談員配置事業～県社協受託事業
  - ① 訪問相談活動
 

● いわき地区 2,273件	● 郡山地区 1,162件
● 白河地区 665件	● 南相馬地区 926件
● 加須地区 1,387件	
  - ② 定例会議 4回
  - ③ 社協連携避難者支援センターへ派遣(いわき市、郡山市)
- (3) 一般介護予防事業～町受託事業
  - ① 社協サロン
 

● 双葉町12回 延べ132名	● いわき市4回 延べ34名
● 郡山市 4回 延べ37名	● 福島市 3回 延べ37名
● 白河市 6回 延べ40名	
  - ② 健康運動教室
 

● 郡山市 97回 延べ436名	● 福島市 12回 延べ44名
● 南相馬市32回 延べ96名	
  - ④ 地域支え合い推進事業
- (5) 生活支援体制整備事業～町受託事業
  - 定例会議11回
  - (6) 福祉用具貸与事業 車いす 3件
  - (7) 日常生活自立支援事業(あんしんサポート)～県社協受託事業
    - 実利用者 2名 対応件数22件 相談件数135件
  - (8) 生活困窮者支援事業
    - ① 生活援助資金貸付事業
      - 新規 2件 償還 1件 相談対応24件

②生活福祉資金貸付事業～県社協受託事業  
新規 0件 未償還 3件 相談対応 5件

- ③フードバンク事業 2件
- (9) ボランティア推進事業
  - ボランティアセンター（双葉町拠点）開所数50回
  - ボランティア活動数 4件

### 3. 地域包括支援センター運営事業～町受託事業

- (1) 総合相談支援業務
  - ① 総合相談175件
  - ② 関係機関との連絡調整2,436件
  - ③ 地域包括ケア会議10回
- (2) 権利擁護業務
  - 成年後見制度利用支援1件
- (3) 介護予防ケアマネジメント業務
- (4) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務
- (5) 地域ケア会議推進事業
  - 地域連携会議 6回
- (6) 認知症総合支援事業
  - ① 認知症初期集中支援推進 関係会議 3回
  - ② 認知症地域支援・ケア向上
    - 認知症カフェ 3回 延べ32名
    - 認知症ケアパス普及啓発 2回

### 4. 介護保険事業

- (1) 地域密着型通所介護事業（デイサービス）
  - 192回 延べ621名
- (2) 介護予防支援事業（地域包括支援センター）
  - 要支援認定者及び総合事業対象者へのケアプラン作成等（一部業務委託）延べ676件
- (3) 虐待防止委員会及び感染症対策委員会
- (4) 虐待防止及び感染症対策研修会

### 5. 広報啓発事業

- (1) 社協だより発行（令和6年7月、令和7年1月）
- (2) ホームページ公開

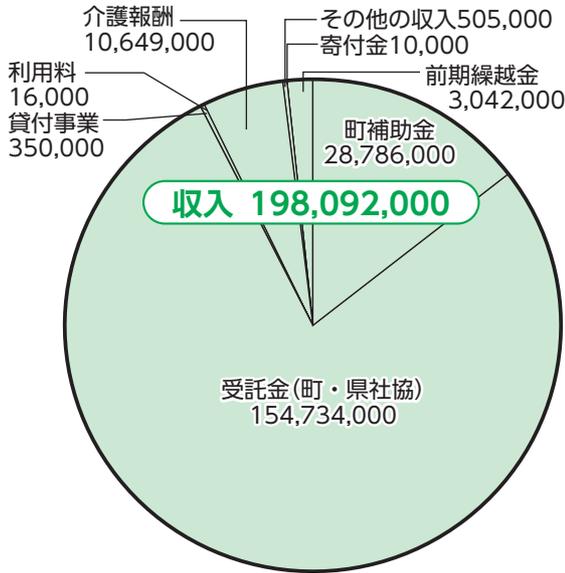
### 6. 団体事務

- (1) 日本赤十字社福島県支部双葉町分区分
- (2) 福島県共同募金会双葉町共同募金委員会
- (3) 双葉町民生児童委員協議会
- (4) 双葉町老人クラブ連合会

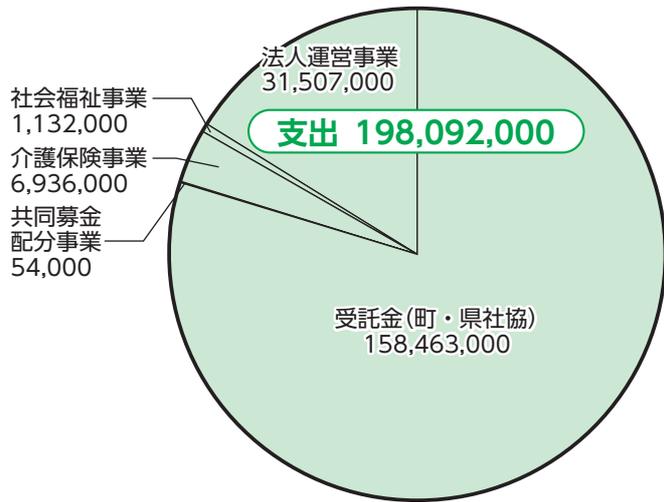
# 令和7年度 予算

[単位：円]

## 収入



## 支出



# 令和7年度 事業計画

### 1. 基本方針

東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所事故から14年が経過しましたが、町民の多くは今なお町外での生活を余儀なくされており、長期の避難生活による社会生活の変化は、心身に及ぼす影響が大きく、社会福祉のニーズはますます複雑・多様化しています。また、令和4年8月に双葉町特定復興再生拠点の避難指示解除により町民の帰還が始まり、生活環境の整備も進められています。帰還した町民の実態把握及び福祉課題に対応するための事業の実施等、地域福祉の推進が求められます。このような状況から、本会は第2次双葉町地域福祉ビジョンに基づき、「誰も取り残さない地域福祉の仕組みづくり」、「安心して暮らせる住民主体の地域づくり」、「社会福祉協議会の基盤強化」を施策方針として、町民が地域社会からの孤立や孤独に悩むことがないように細やかな支援活動を行い、誰もが安心して暮らせる地域社会づくりに取り組みます。

### 2. 重点項目

- (1) 相談支援体制の充実
- (2) 介護予防、介護サービスの推進
- (3) 地域支え合いの推進
- (4) 組織体制の整備及び強化

### 3. 事業内容

- (1) 法人運営事業
  - ① 理事会、評議員会の開催
  - ② 監事による監査の実施
  - ③ 事業財源の確保
  - ④ 本部帰還に向けた組織体制の整備及び事業の検討
  - ⑤ 双葉町活動拠点の設置・運営
  - ⑥ 地域福祉ビジョンの進行管理及び第3次双葉町地域福祉ビジョン(令和8年度～令和12年度)の策定
  - ⑦ 職員の専門性や技術向上のための研修機会の確保
  - ⑧ 職場内ハラスメントの防止及び職員のメンタルヘルスマの実施

### (2) 地域福祉事業

- ① サポートセンター設置運営事業～町受託事業  
いわき市、郡山市、加須市に設置
- ② 生活支援相談員配置事業～県社協受託事業  
いわき市、郡山市、白河市、南相馬市、加須市に配置
- ③ 一般介護予防事業～町受託事業
- ④ 地域支え合い推進事業
- ⑤ 生活支援体制整備事業～町受託事業
- ⑥ 福祉用具貸与事業
- ⑦ 日常生活自立支援事業(あんしんサポート)～県社協受託事業
- ⑧ 生活困窮者支援事業
- ⑨ ボランティアセンター運営事業

### (3) 地域包括支援センター運営事業～町受託事業

- ① 総合相談支援業務
- ② 権利擁護業務
- ③ 介護予防ケアマネジメント業務
- ④ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務
- ⑤ 地域ケア会議推進事業
- ⑥ 認知症総合支援事業

### (4) 介護保険事業

- ① 地域密着型通所介護事業(デイサービス)
- ② 介護予防支援事業(地域包括支援センター)
- ③ 虐待防止・感染症対策委員会及び研修会の開催

### (5) 広報啓発事業

- ① 社協だよりの発行
- ② ホームページによる情報開示

### (6) 団体事務

- ① 日本赤十字社福島県支部双葉町分区
- ② 福島県共同募金会双葉町共同募金委員会
- ③ 双葉町民生児童委員協議会
- ④ 双葉町老人クラブ連合会



\*会長あいさつ\*

困難な時こそ 支え合って

社会福祉法人 双葉町社会福祉協議会 会長 高野 泉

町民の皆さまには、日頃より双葉町社会福祉協議会の各事業等にご理解、ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

今回、双葉町社会福祉協議会の役員(理事・監事)、評議員が任期満了により新たに選任されました。また、私は、理事の皆さまのご推挙とご賛同を賜り、再度、会長の重責を担うことになりました。これからの当協議会の円滑な運営と地域福祉の充実に向け、職責を全うし努めて参る所存でございます。

現在、少子高齢化が急速に進むと同時に、核家族化の進行、地域意識の希薄化が叫ばれる中、家庭や地域において、支え合う力が弱まりつつあります。特に一人暮らし高齢者や高齢者夫婦世帯の増加がみられる中、いざというときに地域住民が相互に支え合い、助け合える環境を構築しておくことが非常に重要となります。

当協会は、令和2年12月「人にやさしい福祉のまちづくり」を理念とした地域福祉ビジョンを策定し、令和3年度から関係団体等と効果的な連携を図りながら「安心して暮らせる住民主体の地域づくり」を目指しています。困難な時こそ支え合って、町民の皆さまが、日頃から互いにふれあい、つながりを持って助け合うことができるよう「地域のきずな」を大切にするコミュニティづくりを促進して参ります。

今後さらに役職員一丸となって事業等の一層の充実・発展を目指し、誠心誠意努力して参りますのでご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。これから夏本番となりますので、暑さ対策をとり健康に留意され、今後の更なるご多幸をお祈り申し上げます。

\*新役員・新評議員の紹介\*

任期満了に伴い、新役員と新評議員が就任されました。また、6月19日の理事会において、会長に高野泉理事、副会長に田中清一郎理事が選任されました。

※敬称略

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
会長	高野 泉	理事	志賀 寿三	評議員	伊澤 和夫
副会長	田中清一郎	監事	作田みどり	〃	新川 安子
理事	伊藤 哲雄	〃	渡邊 雄二	〃	開発ミイ子
〃	大住 宗重	評議員	作本 信一	〃	木幡 智清
〃	谷津田尊之	〃	箭内 充	〃	西尾 富雄
〃	大橋 正子	〃	福田 猛雄	〃	山下 正夫
〃	前田 洋海	〃	井戸川弘幸	〃	木幡 文子
〃	熊 豊子	〃	佐藤 孝	〃	石川 若子

【任期】 役員：令和7年度最初の定時評議員会終了後から令和9年度最初の定時評議員会終了時まで  
評議員：令和7年度最初の定時評議員会終了後から令和11年度最初の定時評議員会終了時まで

あたたかいご寄付をありがとうございました

皆さまのご寄付は、地域福祉活動の諸事業で大切に活用させていただきます。

【期間】 令和6年12月～令和7年5月(順不同・敬称略)

一般寄付

● 匿名1件

物品寄付

● 古谷礼子(静岡県長泉町) お茶など



\*事業紹介\*

# デイサービス

社協は、双葉町サポートセンターひだまり（いわき市）でデイサービス事業を行っています。いつまでも元気に生活するために、体操やレクリエーション活動と一緒にいきませんか？双葉町の方は要介護認定の有無に関わらずご利用いただけますので、お気軽にお問い合わせください。



レクリエーション



外出(お花見)

見学大歓迎♪



お問い合わせ

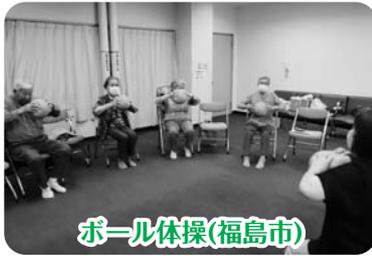
双葉町社会福祉協議会（双葉町サポートセンターひだまり内）  
福島県いわき市勿来町酒井青柳14-5 ☎0246-84-6725

# 運動教室・サロン

各地区で運動教室、サロンを開催しています。参加を希望される場合は事前申し込みをお願いします。詳細については、町広報、チラシ、社協ホームページ等でお知らせします。

## 健康運動教室

- 開催場所／開催日
- 福島市老人福祉センター(福島市) 毎月第2火曜日
- 南東北総合卸センター(郡山市) 毎週水曜日か木曜日のどちらか



ボール体操(福島市)



柔軟体操(郡山市)

## いきいきサロン

- 開催場所／開催日
- いきいきサポートセンター(加須市) 毎週月曜日、金曜日



鯉のぼりの壁飾りづくり

## 社協サロン

- 開催場所 福島県内の公共施設等



制作(双葉町)



脳トレゲーム(いわき市)



レクリエーション(白河市)

これからの予定

- 7月16日(水)双葉町産業交流センター
- 7月29日(火)白河中央老人福祉センター



すべての開催日は祝日を除きます。

# 地域包括支援センター



## ひだまりカフェを開催しました！

令和7年5月21日、ひだまりカフェ(認知症カフェ)を双葉町サポートセンターひだまり(いわき市)で開催しました。今回は「認知症すごろく」を使って認知症の正しい知識や理解を深めました。また、認知症予防の食材として紫キャベツを使った「あじさいゼリー」のレシピ紹介と試食を行いました。

紫キャベツの紫色には天然色素のアントシアニンが豊富に含まれています。アントシアニンは抗酸化力が強く、他にも様々な抗酸化成分が入っていることから、生活習慣病予防の効果がある食材として期待されています。またビタミンCは、緑色のキャベツが100mg中41mgなのに対し、紫キャベツは68mgも含まれています。さらに、ミネラルの一種であるカリウム、リン、亜鉛、銅も多く食物繊維も豊富なので、積極的に食事に取り入れてみましょう。

### 【材料(カップ約4個分)】

- ◎あじさいゼリー(上の部分) ●紫キャベツ40g ●粉ゼラチン10g ●パルスweet7.2g(4袋)
- 水400ml ●レモン汁5滴 ●重曹ひとつまみ
- ◎豆乳ゼリー(下の部分) ●豆乳(牛乳)200ml ●粉ゼラチン5g ●パルスweet7.2g(4袋)
- キウイフルーツ1/2個

### 【作り方】

1. 鍋に水を入れ、沸騰したら千切りにした紫キャベツを30秒茹でてざるにあけ、ゆで汁は残す。
2. ゆで汁に粉ゼラチン、パルスweetを入れて溶かす。
3. ゆで汁を小さめの四角いパック等に3つに分け、①そのまま、②レモン汁、③重曹をそれぞれ加え、冷蔵庫で1~2時間冷やす。※②③は色が変わります。
4. 豆乳を温め、粉ゼラチン、パルスweetを入れて溶かす。器に入れて冷蔵庫で1~2時間冷やす。
5. 4で冷やしたゼリーをサイコロ型に切る。
6. 豆乳ゼリーの上に5とキウイフルーツを盛り付けて完成♪



キラキラ★あじさいゼリー

地域包括支援センターは、皆さんが地域で安心して暮らすための総合相談窓口です。ご自分やご家族の事はもちろん、地域で心配な方がいる場合など、いつでもご相談ください。



お問い合わせ

双葉町地域包括支援センター  
担当：渡邊、中谷、加藤

☎0246-84-6729

# 生活支援相談員活動

令和7年5月、「社協連携避難者支援センター南相馬」(南相馬市)が開所しました。双葉町を含む周辺地域の方は現在も避難生活を続けており、南相馬市には高齢者等の支援対象となる方が約6,800人居住し孤立などが心配されています。

センターはそのような方々の見守り支援や交流事業を行うための拠点として設置され、南相馬市、飯舘村、浪江町、双葉町の社会福祉協議会の生活支援相談員や避難者地域支援コーディネーター等が丸となって活動しています。

## 社協連携避難者支援センター南相馬

南相馬市原町区小川町322-1 原町区福祉会館内  
☎0244-26-3005



開所式

# 双葉町民生児童委員協議会

## 民生児童委員は専門機関へのつなぎ役です



民生児童委員は、生活上のさまざまな相談を受け、内容に応じて適切な関係機関につなぐ役割を担っています。心配ごと、悩みごとなどお気軽にご相談ください。活動上知り得た情報の秘密は厳守されます。

- 主な活動
- ★訪問・見守り相談活動
  - ★各種サロン等のボランティア協力
  - ★定例会、研修会の開催

お問い合わせ

双葉町民生児童委員協議会事務局

☎0246-84-6725



# 双葉町老人クラブ連合会



## しあわせ金婚夫婦表彰の申込みはお済みですか？

しあわせ金婚夫婦表彰は、結婚50周年（金婚式）を迎えられたご夫婦を祝し、福島民報社と福島県老人クラブ連合会から賞状とおしどり金メダルが贈られます。お申込みは**自己申告**となりますので、**7/18金まで**ご連絡ください。

表彰を受けられるご夫婦	昭和50年に結婚し、50周年を迎えたご夫婦。 または前回までに手続きをしなかったご夫婦。
お申込み先	双葉町老人クラブ連合会事務局 ☎0246-84-6725

※福島民報紙上に氏名が掲載されます。ご了承ください。

## 老人クラブ連合会の活動に参加しませんか？

双葉町老人クラブ連合会は、「健康」「友愛」「奉仕」のもと、社会福祉活動やスポーツ大会等を開催し、交流の場となるような様々な活動をしています。

開催はチラシでお知らせしますので、皆さんお誘いあわせのうえご参加ください。

### 手芸教室



【開催場所／開催日】

- いわき市…町民交流施設「ふたばーく」  
毎月第2金曜日、第4月曜日
- 福島市…福島市老人福祉センター  
毎月第1、3水曜日

### ニュースポーツ教室



【開催場所／開催日】

- 勿来酒井団地集会所（いわき市）  
毎月第4木曜日
- ※開催日が変更になる場合があります



# 共同募金会へのご協力ありがとうございました

令和6年10月～令和7年3月に赤い羽根共同募金運動を行い、皆さまより温かいご支援と多くの募金をお寄せいただきました。



**募金合計額：38,149円**

- 東京電力ホールディングス株式会社 ●インターネット募金
- 〔募金箱設置〕 ●双葉町役場 ●双葉町産業交流センター
- 〔協力施設〕 ●東日本大震災・原子力災害伝承館

## ～令和6年度能登半島地震災害義援金のお礼～

令和6年1月1日に発生した「令和6年能登半島地震災害」への義援金をお預かりし、日本赤十字社へ送金しました。義援金は石川県、新潟県、富山県、福井県の配分委員会を通じ、被災した方々の生活の支援に役立てられます。皆さまの温かいご支援とご協力に感謝を申し上げます。

なお、受付期間は令和7年12月27日までとなっておりますので、引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。

**受付金額：212,572円** (令和6年6月～令和7年5月)

【内 訳】  
(順不同・敬称略)

- 双葉町女性会 51,050円
- 双葉町中間貯蔵施設合同対策協議会 16,937円
- 募金箱(双葉町役場・双葉町社協事務所等) 144,585円

【寄付方法】

- ▶本部事務局へご持参の場合  
日赤双葉町分区を通じて送金します
- ▶ゆうちょ銀行・郵便局から振り込みの場合  
口座番号：00150-7-325411  
口座名義：日赤令和6年能登半島地震災害義援金  
※窓口で振り込みの場合、手数料は免除されます



他金融機関からの振り込み等については、社協ホームページをご確認ください。

## ＋ 日赤活動資金へのご協力ありがとうございます ＋

日本赤十字社(日赤)の活動は、多くの人から寄せられる温かい善意で支えられています。集められた資金は、国内外の災害救護活動や献血、社会福祉推進などに使われます。

### 活動資金へのご協力方法は？

- 最寄りの市町村または社協の日赤窓口でお申込みする方法
  - 振込用紙「がんばっぺ福島」による方法
- などがありますので、ご協力よろしくお願いいたします。



日赤では活動資金に多額の寄付を頂いた方に対し、表彰を行っています。

双葉町分区表彰実績(令和6年度)

- 銀色有功章 1名  
(一時または累計で20万円以上50万円未満)

### 連絡先

- 本部事務局 〒979-0142 福島県いわき市勿来町酒井青柳14-5  
(双葉町サポートセンターひだまり)  
**☎0246-84-6725 FAX 0246-84-6728**
- 郡山事務所 〒963-0547 福島県郡山市喜久田町卸1丁目1-1  
南東北総合卸センター2階第5会議室  
**☎024-973-5291 FAX 024-973-5292**
- 加須事務所 〒347-0105 埼玉県加須市騎西501-13  
**☎0480-70-0057 FAX 0480-70-0058**

